第 1 章

準備

■この章でおこなうこと

AirStation の設定を始める前の準備をおこないます。以後の作業を中断することなく、スムーズに進めるために大切なことについて説明しています。

1.1 あらかじめ確認してください

AirStation の導入をおこなう前に、次のことを確認しておく必要があります。

■ プロバイダ登録について

プロバイダ会社とのインターネット接続契約は、お済みですか。AirStation をお使いになる前に、CATV/xDSL プロバイダ会社との契約を済ませておいてください。

AirStation の設定時に下記の情報が必要です。お手元に、プロバイダから送られてきた資料をご用意ください。

- IP アドレスの設定（プロバイダから自動的に取得するのか、手動で設定するのか）
- AirStation の MAC アドレス※（AirStation の設定時に必要です。）

※ MAC アドレスは、製品に貼り付けられたシールに記載されています。シールの位置は、別冊『インターネットスタートガイド』の「各部の名称とはたらき」を参照してください。

■ 対応するパソコン環境について

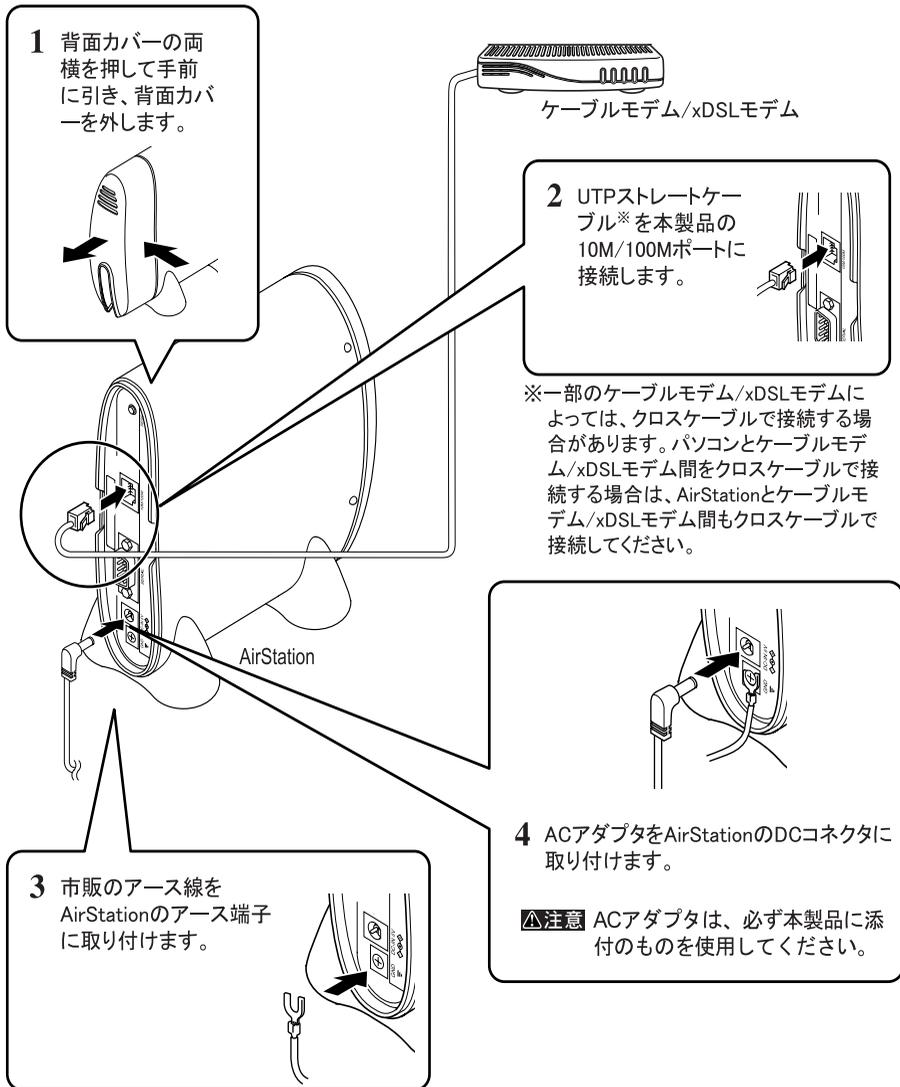
Windows Me/98/95, Windows2000/NT4.0

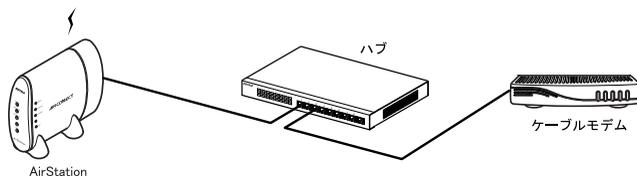
⚠注意 **使用上のお願い**

本製品は精密機器です。正しいご使用のために、本書を必ずお読みください。
パソコンの故障／トラブルまたは、取り扱いを誤ったために生じた AirStation の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。

1.2 AirStation の取り付け

■ 取り付け方

1 準備

メモ AirStation をハブに接続する場合

プロバイダから IP アドレスを複数取得していて、有線 LAN と無線 LAN の両方からインターネット接続するときはストレートケーブルで AirStation をハブに接続します。

次へ 「ケーブルモデム／ xDSL モデムとの接続を確認します」へ進みます。

■ ケーブルモデム /xDSL モデムとの接続を確認します

以下の手順で、AirStation とケーブルモデム /xDSL モデムが正常に接続されていることを確認します。

1 付属のストレートケーブルで AirStation とケーブルモデム /xDSL モデムを接続し、AirStation の電源が ON の状態になっていることを確認します。

メモ 一部のケーブルモデム /xDSL モデムによっては、クロスケーブルで接続する場合があります。パソコンとケーブルモデム /xDSL モデム間をクロスケーブルで接続する場合は、AirStation とケーブルモデム /xDSL モデム間もクロスケーブルで接続してください。

2 前面パネルの ETHERNET ランプの状態を確認します。

点灯／点滅しているとき ：ケーブルモデム /xDSL モデムとの接続は正常です。

消灯しているとき ：ケーブルモデム /xDSL モデムとの接続は正常ではありません。
ストレートケーブルが確実に接続されているか確認してください。